

平成 26 年 1 月 9 日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

平成 26 年土石流調査情報（桜島地域） 第 1 報（臨時報告）

（通算第 80 号）

1 土石流の発生状況

平成 26 年 1 月 8 日に桜島の 1 河川において土石流が発生しました。
土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

なお、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

野尻川 平成 26 年 1 月 8 日 15 時 35 分

（ワイヤーセンサー 1 段目（河床より 60cm））切断

2 降雨状況

土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

| 河川名 | 観測所名 | 10 分雨量 | 1 時間雨量 | 連続雨量 |
|-----|------|--------|--------|------|
|-----|------|--------|--------|------|

野尻川

| | | | | |
|---------|---------|------|-------|-------|
| 1 段目切断時 | 野尻雨量観測所 | 1 mm | 11 mm | 11 mm |
|---------|---------|------|-------|-------|

*10 分間雨量及び 1 時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前 10 分間もしくは直前 1 時間の 1 分間雨量の積算値であり、連続雨量は、降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの 1 分間雨量の積算値です。

*連続雨量は 3 時間（180 分間）連続無降雨でリセットされます。

【参考】 XバンドMPレーダー（15時20分の雨域の状況）



3 土砂堆積状況

写真① 野尻橋から下流を望む（H26. 1. 9 9時30分撮影）



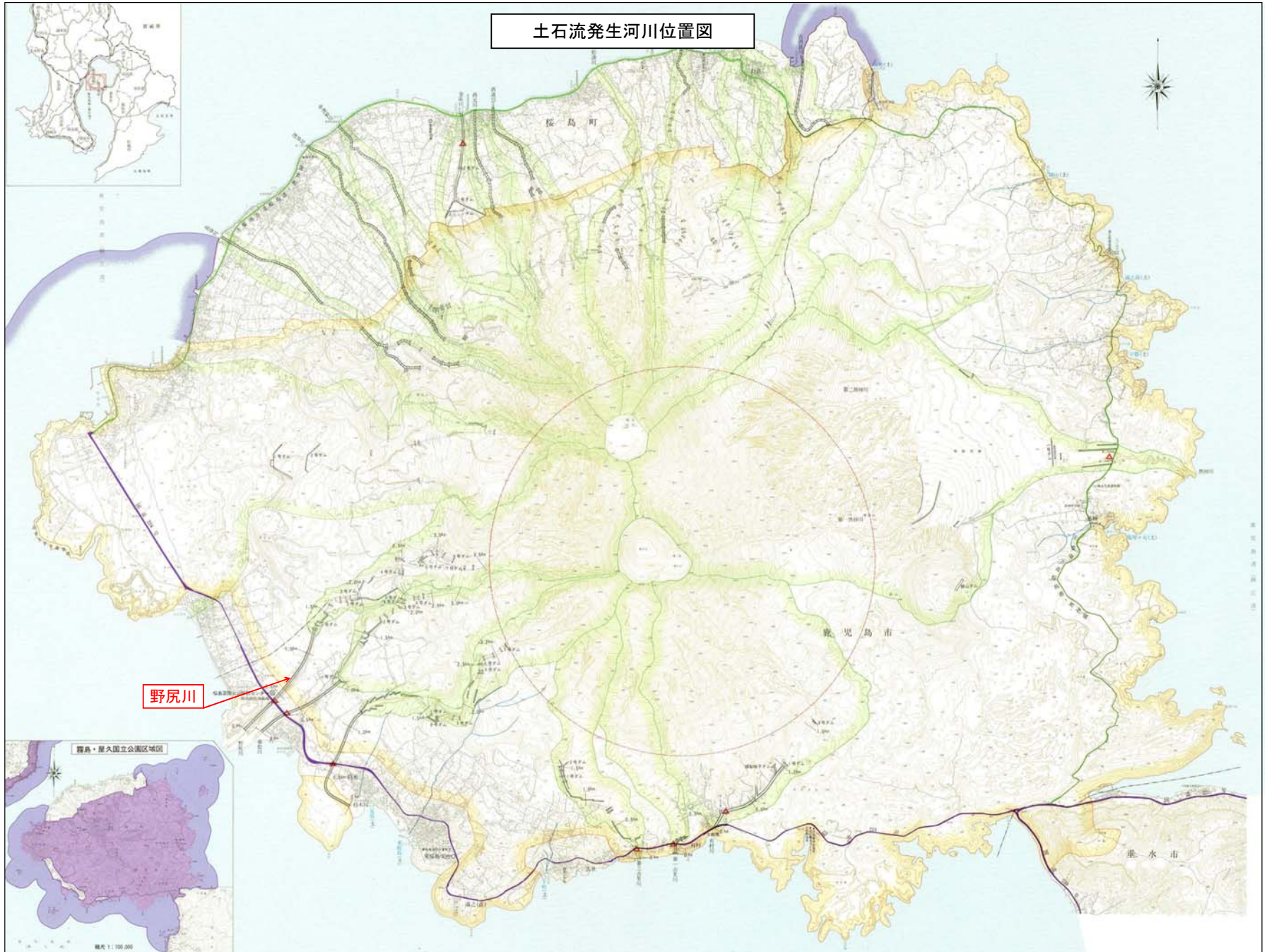
※低水路にはOK150付近まで泥水が滞留しているが、
顕著な土砂堆積は見られない。

写真② 野尻橋から上流を望む（H26. 1. 9 9時30分撮影）

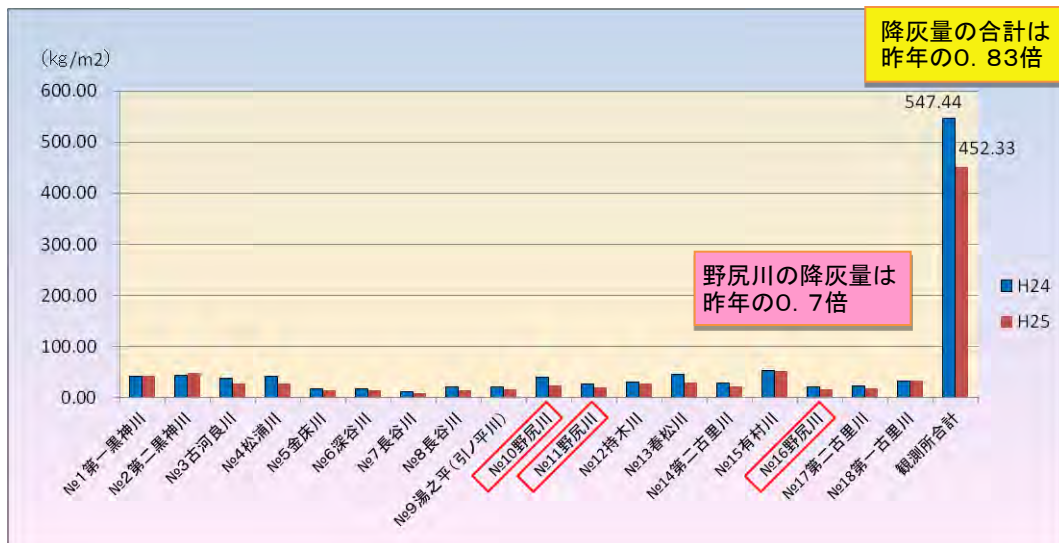


※顕著な土砂堆積は見られない。

土石流発生河川位置図



2012年(1月～11月)及び2013年(1月～11月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H22～H26年 月別土石流発生状況

(単位:回)

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 小計 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|
| H22年 | 0 | 3 | 6 | 4 | 5 | 10 | 8 | 2 | 1 | 4 | 0 | 0 | 43 |
| H23年 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 5 | 2 | 4 | 1 | 7 | 6 | 0 | 31 |
| H24年 | 0 | 3 | 5 | 6 | 0 | 11 | 9 | 12 | 2 | 2 | 5 | 0 | 55 |
| H25年 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 7 | 9 | 11 | 0 | 0 | 34 |
| H26年 | 1 | | | | | | | | | | | | 1 |

※H26年は1月 8日時点の数値